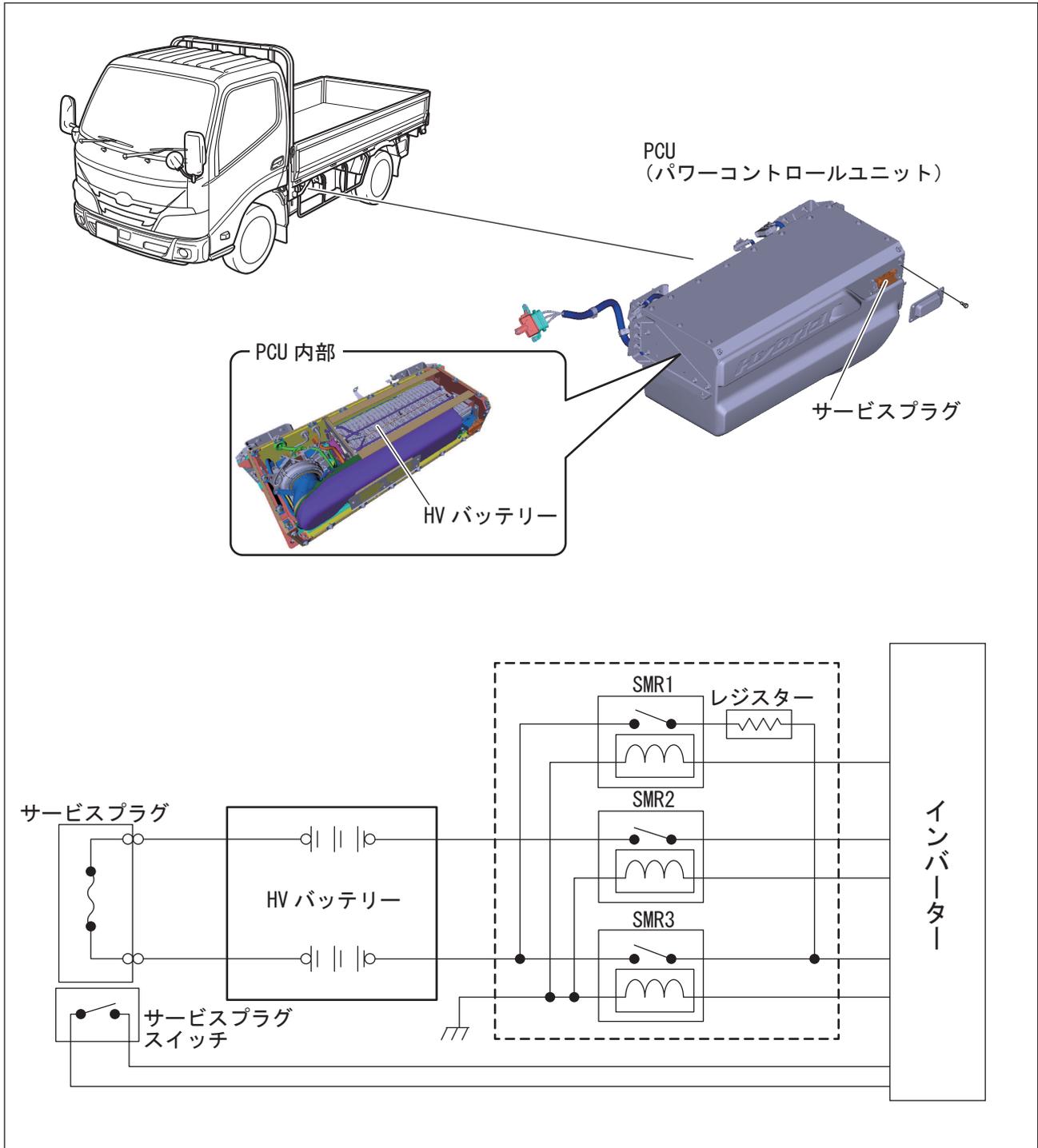


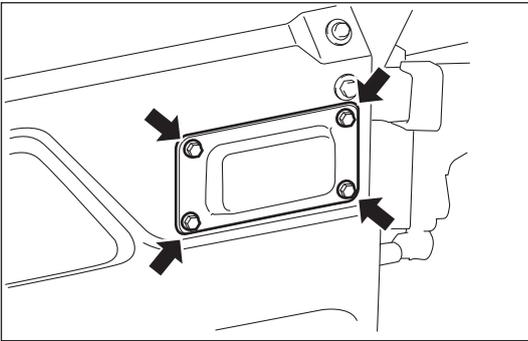
■ バッテリー搭載位置、サービスプラグ



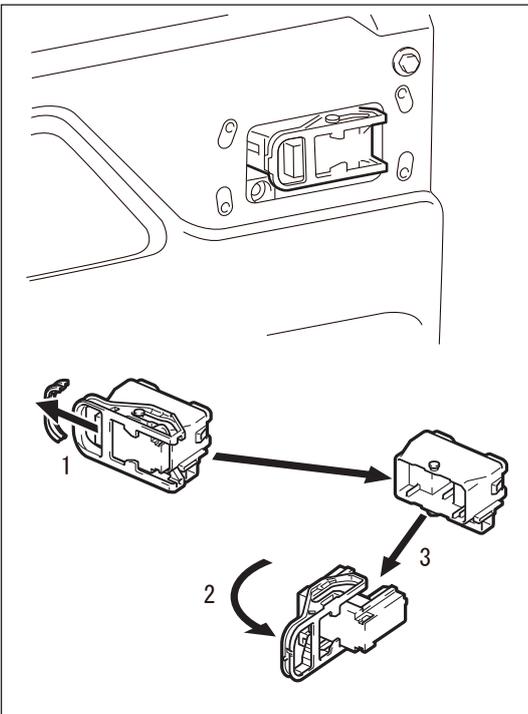
<注意！>

- 作業は必ず絶縁手袋を着用して行ってください。
- サービスプラグを外す前に補機バッテリーのマイナス端子からケーブルを切り離してください。
- サービスプラグは、スターターキー LOCK でリレーが開いた上で、更に確実に期すため機械的に電源を遮断するものであり、全ての作業に先立って行ってください。
- 回路内にコンデンサーがあるため、サービスプラグを抜いてから高電圧ケーブルに触れるまで7分以上時間を空けてください。
- 絶縁被覆のない高電圧端子に触れるときには、テスターで電圧が0Vであることを確認してください。

1. 補機バッテリーのマイナス端子を切り離す。  
(1) 補機バッテリーのマイナス端子を切り離す。



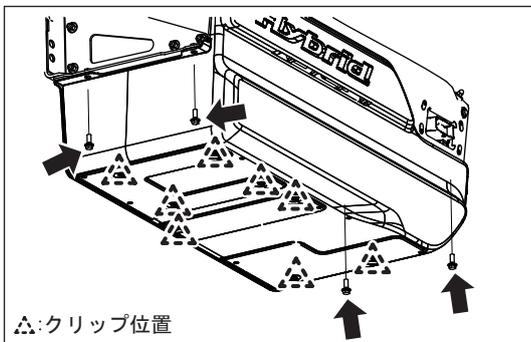
2. サービスプラグを取り外す。  
(1) ボルト(4本)を外し、サービスプラグカバーを取り外す。



3. サービスプラグの取り外し  
(1) 絶縁手袋を着用し、サービスプラグをHVバッテリーアセンブリから取り外す。  
(2) サービスプラグおよびソケットへの異物混入を防止するため、取り外した後は速やかにカバーまたは養生をする。

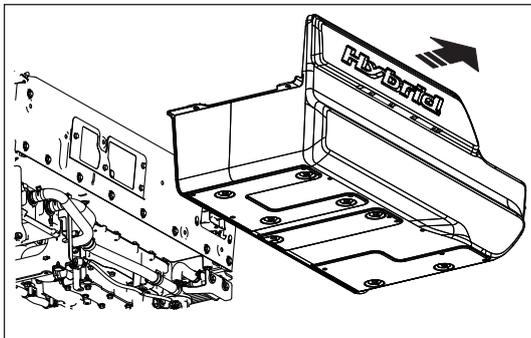
**⚠注意**

- ・取り外したサービスプラグは、作業中に他のエンジニアが誤って取り付けることがないように適切に管理する。
- ・サービスプラグの交換以外の作業を行う場合は、サービスプラグを抜いてから7分以上経過してから行う。



#### 4. アンダーカバーの取り外し

- (1) ボルト（4本）およびクリップ（8個）を外す。
- (2) 両手で車両外側へまっすぐ引いてクリップ（6カ所）のかん合を外し、アンダーカバーを取り外す。

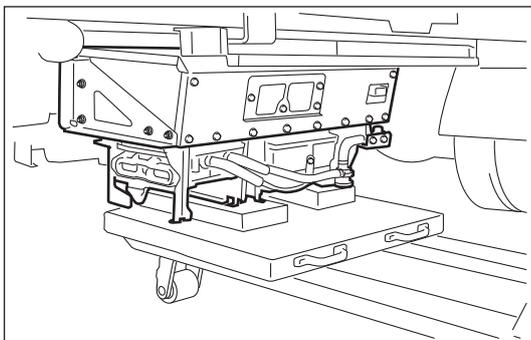


#### ⚠注意

- ・アンダーカバーを取り外す時は、無理に取り外すとケガや破損のおそれがあるため必ずまっすぐ引き出す。

#### 参考

- ・クリップは2ピースタイプになっており、ピンとキャップに分離する。

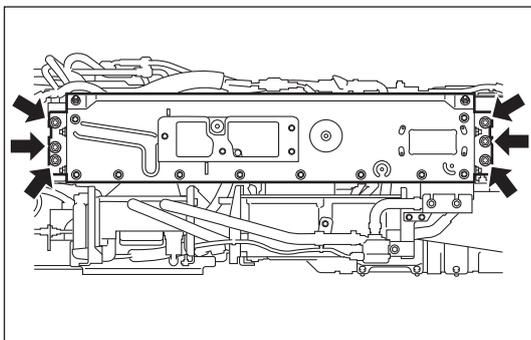


#### 5. PCUの取り外し

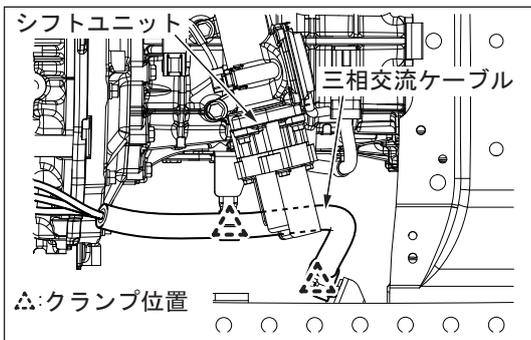
- (1) エンジンリフターをセットする。

#### ⚠注意

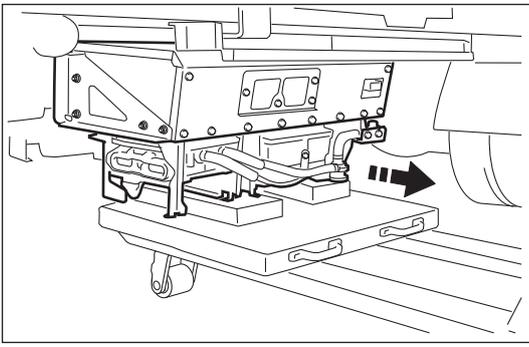
- ・エンジンリフターをPCUの両端にセットする。
- ・この車両のPCU重量は約84kgある。



- (2) ナット（6個）を外す。



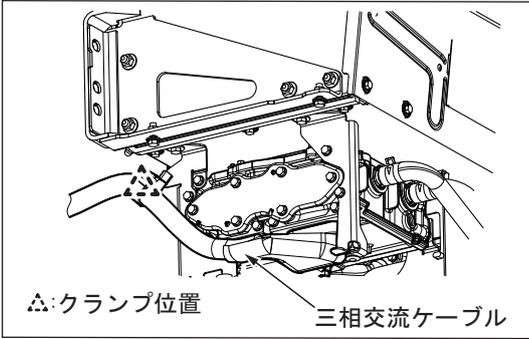
- (3) 三相交流ケーブルのクランプ（2カ所）を外す。



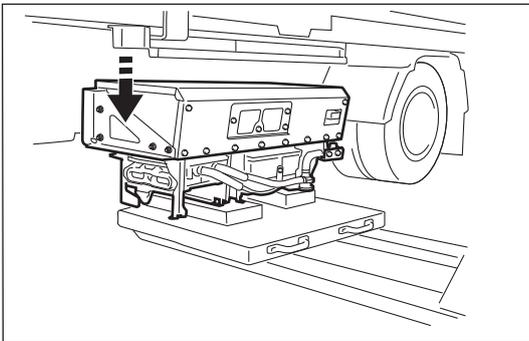
(4) PCU を車両外側へ引き出す。



・ワイヤーハーネスを切断しないようにする。



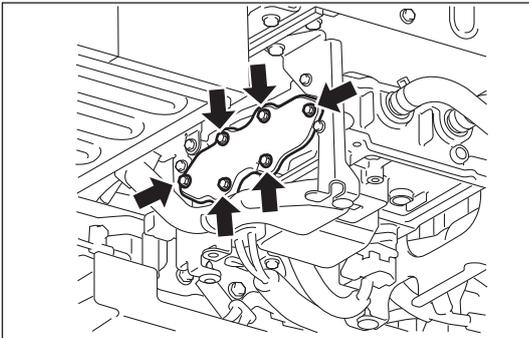
(5) 三相交流ケーブルのクランプを外す。



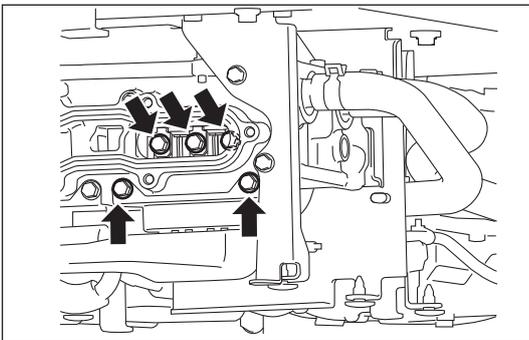
(6) PCU を下に約 100mm 降ろす。



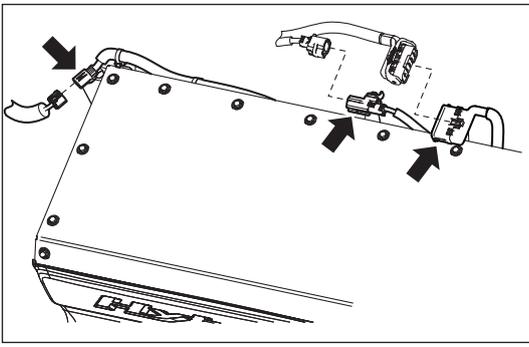
・ワイヤーハーネスを切断しないようにする。



(7) ボルト (6 本) を外し、インバーターターミナルカバーを取り外す。



(8) ボルト (5 本) を外し、三相交流ケーブルを PCU から切り離す。



6. コネクターの切り離し

(1) コネクター（3カ所）を切り離す。

<注意！>

● HV バッテリーユニットは、床への落下などにより破損の恐れがあるためご注意ください。

7. HV バッテリー内部に水、異物などが入らないように、送風口周辺（コンピュータユニット部）をビニールシート、ガムテープなどでカバーをする。